

YONEZAWA YOUNG CHALLENGE
SPECIAL MISSION DIVISION

米沢ヤングチャレンジ特命課

最終報告会

米沢ヤングチャレンジ特命課 第6期

リーダー

神山 翔

副リーダー

秋山 大樹

メンバー

大澤 里花

小見 竜雅

千葉 楓太

小林 宙輝

對馬 朱理

成田 未帆

目次

- 1 今年度の市長特命と米沢市の現状
- 2 今年度の市長特命と若者の現状
- 3 視察研修の報告
- 4 自主活動の報告
- 5 米沢市の現在の婚活イベントとの比較
- 6 まとめ

1

今年度の市長特命と米沢市の現状

今年度の市長特命

若者的出逢いの機会を創出せよ！

特命が出された背景

- ・ 米沢市の深刻な人口流出問題
- ・ 生まれる子どもの数の減少（出生率低下）
- ・ 新型コロナウイルス感染症の流行による出逢いの機会の喪失
- ・ 結婚をしない人の増加 など…

1

今年度の市長特命と米沢市の現状

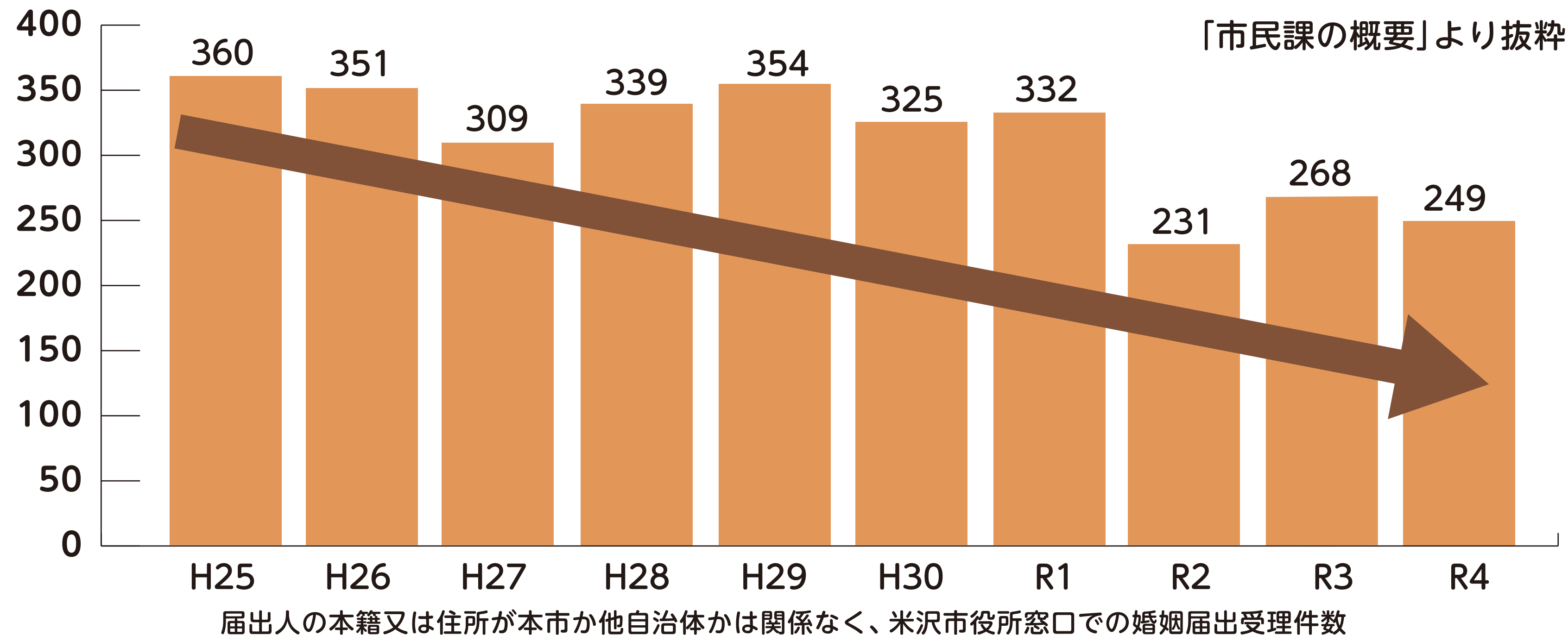
数値で見る米沢市の現状

年齢区分	米沢市人口増加率 (%)	全人口増加率 (%)	全国との差 (%)
0 ～ 4歳	-19.7%	-9.3%	-10.3%
5 ～ 9歳	-15.9%	-3.9%	-12.9%
10 ～ 14歳	-13.0%	-4.3%	-8.7%
15 ～ 19歳	-8.0%	-5.7%	-2.3%
20 ～ 24歳	-0.7%	-3.8%	-3.1%
25 ～ 29歳	-17.3%	-2.3%	-15.0%
30 ～ 34歳	-16.4%	-9.2%	-7.2%

1

今年度の市長特命と米沢市の現状

数値で見る米沢市の現状（米沢市 婚姻届出数の推移）



過去10年間で約2/3に減少 -111組、-31%

2 今年度の市長特命と若者の現状

若者的出逢いの
機会の創出

=

婚活



メンバーの
当事者意識が低い

そもそも
メンバーたちですら
結婚したいと
思っていない



若者を対象にした
婚活って
ピンとこない

婚活＝堅苦しい

2 今年度の市長特命と若者の現状

現在の婚活イベント

- 結婚を見据えた恋愛関係性発展するような、男女の出逢いのためのイベント
- 堅苦しい

私たちの目指すもの

- 男女の出逢いに限定しないもの
- 気軽に参加できるもの

若者にも
刺さるのは…

ゆるさ・手軽さ

2

今年度の市長特命と若者の現状

市長特命から想定される当初の方向性

男女の出逢いのための
企画・イベント・提言を考える



↓ 市長特命をより若者にも刺さるように若者側に引き付ける

第6期メンバーが考える方向性

男女の出逢いに限定しない、
広い意味での出合い

「出逢い」
ではなく
「出合い」

2 今年度の市長特命と若者の現状

第6期メンバーが目指している未来

- 現在 80,000 人を下回っている人口を、
10年後までに 80,000人に戻したい！
 - 大人と学生の関わる機会を増やしたい！
 - 婚姻数を10年後までに30%回復させたい！
 - 高齢化率を下げるために若い世代の人口を増やしたい！
 - 3大学の大学生を流出させない！
- 

3

視察研修の報告

日時 令和5年8月26日(土)

メンバー 第6期メンバー：7名
まちえきメンバー：3名

行先 宮城県仙台方面



視察先を選ぶ際に意識したこと

- 若い世代が主催している
- 人とのゆるいつながりを作るための活動をしている



3

視察研修の報告

視察先 1

交流会開催団体「.meet」^{ドットミート}

団体名

.meet（ドットミート）

代表者

小村井 亮平氏（所属：(株)リクルート）

活動地域

宮城県仙台市（岡山県岡山市）

発 足

令和 3 年 6 月

活動内容

交流会の企画・開催

目 的

地域に住む人々のテリトリーづくり

3

視察研修の報告

.meet の日々の活動について

- 朝活、夜活、趣味の合う人で集まる会など、ゆるいつながりの多様な交流会を開催している。
- 交流会を開催する上で大事にしていることは
 - ・ 安心安全であることを伝えること
 - ・ 開催頻度を多くすること（月20～30回）
 - ・ 運営側も楽しめる内容にすること
- 団体を運営する上で大事にしていることは
 - ・ 軸とコンセプトを決めること、そしてそれをぶらさないこと

3

視察研修の報告

視察先2

特定非営利
活動法人

まちづくりスポット仙台

対応してくれた方 岩間友希氏

活動地域

ブランチ仙台周辺の地域

設 立

令和元年 9 月

事業内容

地域資源の活用促進／コミュニティの再構築
多世代交流の促進

目 的

仙台市の人口流出阻止
町内会の連携強化・再活性化

3

視察研修の報告

まちづくりスポット仙台の事業について

- ミッションとビジョンを常に意識している
 - ・ ミッション：選ばれる up town を地域とともにつくる
 - ・ ビジョン：ひろげる、そだてる、生み出す
- イベントをする上で大事にしていることは
 - ・ 目標を数値化すること
 - ・ 地域の誰と連携するのかを考えること
- 団体を運営する上で大事にしていることは
 - ・ 教育機関や自治体、町内会との連携を密にすること
 - ・ 市民の思いを直で吸い上げ施策に落とし込むこと

4

自主活動の報告

人との出会いの機会が生まれるような
イベントを実施してみよう！

自主企画の開催

朝活交流会

企画概要

日時

10月7日(土) / 10月17日(火)

時間

9:00 ~ 10:30まで

場所

市内カフェ (Daizy café)

広報

市公式LINEでの周知、イベントでの広報
市内公共施設にポスター掲示 など

米沢ヤングチャレンジ特命課事業



どなたでも
参加できます！

朝活 交流会

始めてみませんか？

朝の時間を利用して
色々な方と交流してみませんか？
気が合う仲間ができたり、
新たな気付きや発見があるかも！

場所 Daizy cafe
〒992-0045 米沢市中央2丁目8-36

会費 300円 ※飲み物代も
含まれます。

第1回 朝活交流会
日時 10月7日(土) 9:00~10:30

第2回 朝活交流会
日時 10月17日(火) 9:00~10:30

申込方法 右記のQRコードを読み込み
Google フォームに必要事項を
入力の上お申込みください。

ヤングチャレンジ特命課とは
米沢市長からの任命を受けた若者達が、自分達の
まちを本気で考え、主体的に行動する事業です。
今回は、朝活を通じて、人と人との交流・出会い
の場づくりに取り組んでいます。

ご質問がある方はお気軽にお問い合わせください。

主催 米沢ヤングチャレンジ特命課
協力 米沢市

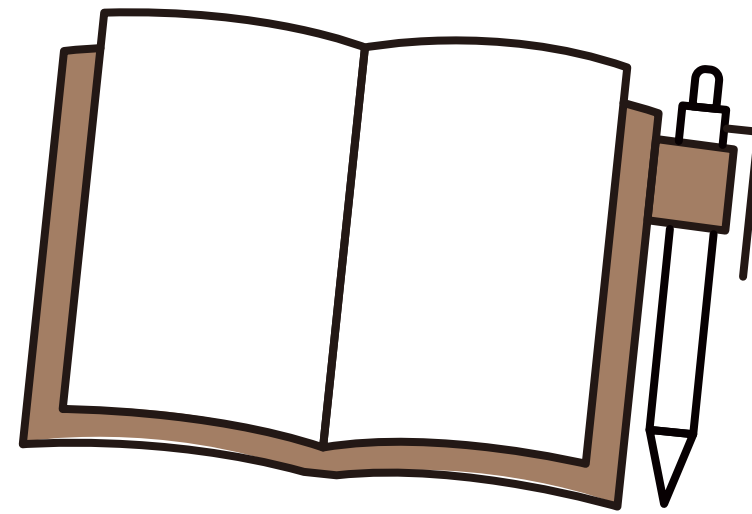
お問い合わせ 0238-22-5111(代)
米沢市地域振興課若者支援担当まで

4

自主活動の報告

朝活交流会の準備

- 当日の役割担当を決める
- 当日のタイムテーブルを組む



朝活交流会の進行

- 参加者を3～4人のグループに分ける
- 参加者同士で話す時間を前半と後半に分け、多くの人と交流できるようにする



4

自主活動の報告

当日の様子

10月7日(土) 参加者: 6 名

10月17日(火) 参加者: 10 名



4

自主活動の報告

良かった点

- 参加者同士の自発的交流が見られた。
- この会に集まった人同士で次に会う計画を立てていたようだった。
- 朝の時間の有効活用が図られてよかった。(参加者より)

改善点

- 参加者の人数によっては、話すグループを前半後半で変えても、グループメンバーが一部変わらないこともあり、参加者にとって新鮮味がかかる時間があつた。
- 会の時間配分が甘く、終了時間になっても盛り上がってて、盛り上がりをさえぎって閉会してしまった。
- 参加者の年齢と性別にだいぶ偏りがあつた。

4

自主活動の報告

自主活動で朝活交流会を開催したことで得られた気づき

- 今回のイベントは、より広義的な意味での「人との出会い」を創出する機会になったということ。
- 会話（人と話すこと）をメインとしたイベントとしたので、その人の興味のあることや関心のあることについて知る機会になったということ。
- 大学生や20代の若い世代の参加が多かったのは、開催場所に行くまでの手軽さ（日常生活でも訪れるようなカフェで開催したこと）、参加者同士でやるコンテンツの手軽さ（ただ「話す」だけで堅苦しくないこと）、などが若い世代に刺さったのではないかと

4

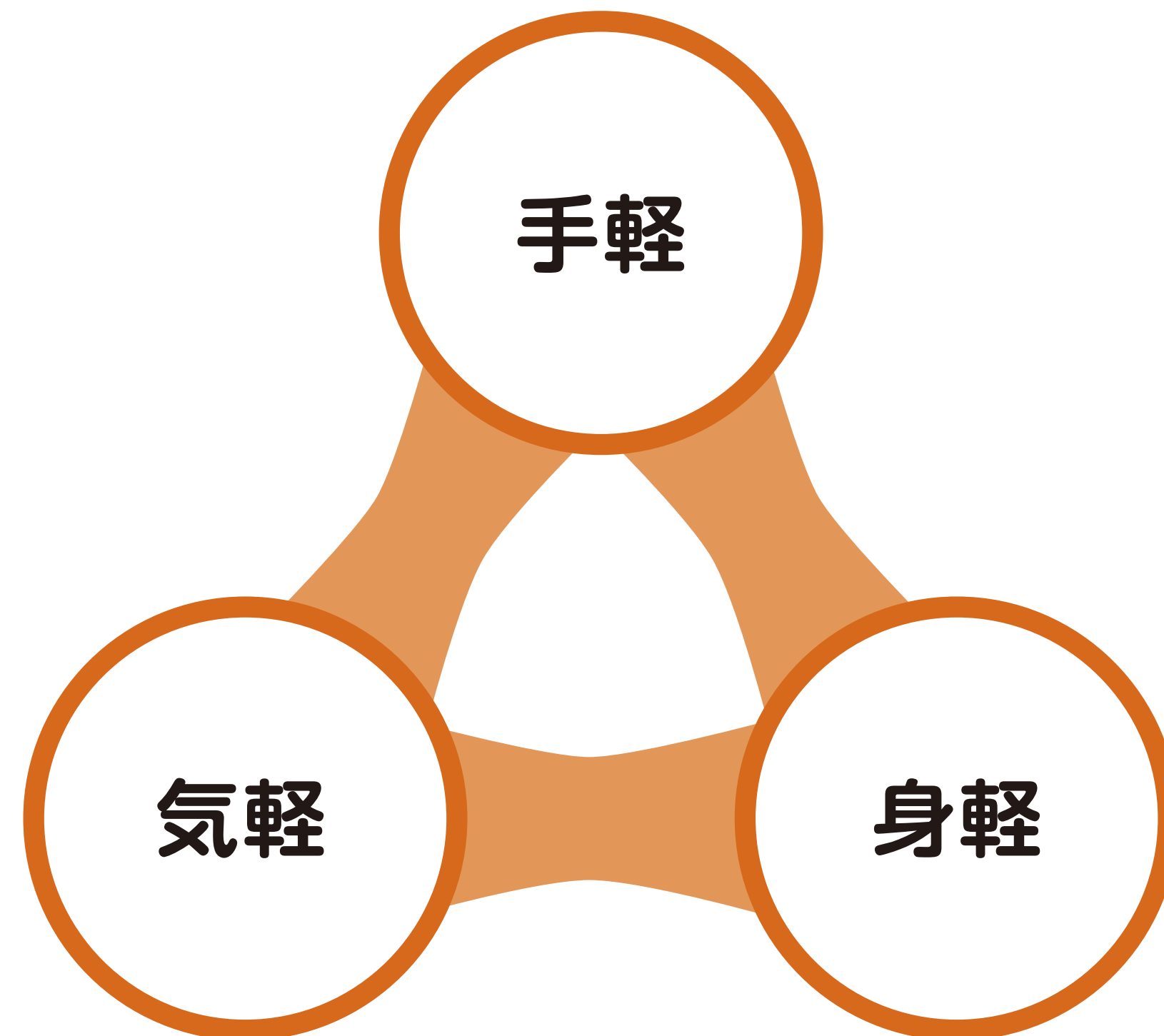
自主活動の報告

自主活動で朝活交流会を開催したことで得られた気づき

若い世代に向けた
婚活イベントに必要な要素

かる
「3 軽」

- 手軽 (参加しやすいイベントであるか)
- 気軽 (イベントの内容)
- 身軽 (服装や開催場所)



5

米沢市の現在の婚活イベントとの比較

現在のイベント

- 平均年齢が高めである
- 若者から見て格式高いイベントである
- 拘束時間が長い（10:00 ～ 14:00）
- 「婚活イベント」と大々的に謳われると若い世代は参加意欲が下がる
初対面からいきなり恋愛？
→素が出せない、話す内容困惑

気重

手重

硬い服装

私たちのイベント

- 若い世代の参加者が多い
- 朝活交流会というネームと行う場所
→何を話してもいいという気持ち・ラフな格好
- 準備が楽で拘束時間は比較的短め
(9:00 ～ 10:30)
- 新しい人との出会いの機会であり、
男女に限定しない
→多様な参加理由を持つ人が集まる

気軽

手軽

身軽

5

米沢市の現在の婚活イベントとの比較

予算の比較

婚活パーティー

参加者：60人／回
1回の開催で
200,000円×3回／年

600,000円

朝活など交流会

参加者：10人／回と想定した場合
1回の開催で10,000円×24回／年…… 240,000円
宣伝費用……… 25,500円

—

参加者
から徴収 500円×10人×24回……… 120,000円

145,500円

6 まとめ

今年度の市長特命

若者的出逢いの機会を創出せよ!

私たちの提言

若者的 = 高校を卒業した18歳～30歳

「参加したい!」と
思うようなイベント

『**3軽**』の要素を含む内容で
イベントを開く必要がある。

6

まとめ

私たちの思い描く未来

「3軽」のイベントを開催

趣味仲間ができる

友達が増える

仕事のつながりが
生まれる

新しい人と出会う

同じような
感覚の人と
出会う米沢の生活が
より充実する新しい人と出会うことへの抵抗感が減り、
the・婚活イベントに参加するかも…？

結婚相手になる

米沢に
住み続ける
キッカケ

6

まとめ

若い世代は、

結婚相手を探す出逢いのみを
求めているのではなく、広く様々な

「新しい人との出会い」

を求めています。



6 まとめ

だからこそ

朝活に限らず

「3軽」を意識した活動を

続けていく必要がある

ご清聴ありがとうございました。